



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

◇茶内地区サポーターまだまだ募集中◇

子供達の学びを充実させるためのサポーターを募集しています。10月～12月は特に「ミシン(5年生)」「九九唱唱(2年生)」にご協力いただける方を募集中です。

ぜひ学校までご連絡ください。

コミスク再考

「コミュニティ・スクール」という言葉を耳にしたことがある方は多いと思いますが、実際にどんな活動をしているのか、ご存知の方は少ないかもしれません。正式には「学校運営協議会」を設置した学校の通称で、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域(コミュニティ)と学校(スクール)が一体となって「地域とともにある学校づくり」を進めるために生まれた新しい仕組みです。茶内地区では令和元年度からコミュニティ・スクール委員会を発足し活動を開始しています。メンバーは、茶内小・茶内中の校長、PTA会長、保育所保護者代表、自治会役員、地域の有識者など10名で構成され、年4回の協議会を開催しています。主な活動内容は、「学校ランドデザインの承認」「茶内地区の子ども達の健やかな成長のための意見交流」「学校支援ボランティアのサポート」です。このうち、「学校支援ボランティア」は、「茶内地区サポーター」とも呼ばれ、毎年多くの方にご協力いただいています。今年も、絵本の読み聞かせ、家庭科の裁縫の補助、花壇整備、牧場見学の受入など多岐に渡っています。これらの取組は茶内小学校の教育活動に地域の方が参加することで子供たちのよりよい学びにつながっています。ただ、それだけでは不十分だと考えています。それは子供たちの健やかな成長の先には、未来の茶内地区の担い手となる人材育成の側面もあるからです。

「夏休みラジオ体操」という昔から続く活動があります。毎年たくさんの子供たちが参加していますが、誰が運営するのかという問題がここ数年起きています。そこでコミスクのメンバーが協力し、運営をサポートすることになりました。今年もコミスクメンバーが中心となって運営しましたが、理想は参加者の中から運営できる人材が育って、やがて運営の中心となって活躍してくれることです。

また、地域に続く伝統行事に「茶内八幡神社祭典」があります。今年は私も神輿かつぎに参加させていただきました。見て楽しむのも一興ですが、中に入って祭りを支える側も非常に充実してい

校長 南 卓也

ます。当日は、大勢の大人たちが神輿をかつぎ、お囃子を奏で、獅子を舞う、輝く姿がありました。それは、一緒に参加した子供たちにとって「地域を愛し地域で活躍する大人」としてのロールモデルになったはずです。そして、毎晩一生懸命練習し、大人に混じって頑張った子供たちにとっても生き生きと活躍できる素敵な行事となっていました。地域を練り歩く中でたくさんの声援を受け、認めていただいた経験は必ず地域の未来につながっていると確信しています。

学校の中にも子供たちが輝く行事がいくつかあります。その一つが10月18日(土)に開催される「学習発表会～茶内アートコレクション2025～」です。歌、ダンス、研究発表、器楽演奏、劇、など各学年が工夫を凝らした発表を行います。日頃の学習の成果を発表する機会であると同時に、自主性や表現力、認め合い、責任感、協調性、達成感など多くの力や意識の向上をねらって行います。今年度は特に、自分たちで試行錯誤する経験や仲間と団結してやりぬく力を重視して取り組みます。茶内地区の未来を担う子供たちの活躍をぜひ地域の皆様にも観ていただき、たくさんの声掛けをしていただけたらと思います。

子供のよりよい成長には「家庭で育み、学校で磨き、地域で鍛えることが大切」とも言われます。地域で鍛えられた子供たちが、いつか地域の中心となり地域活性化の主役となっている姿を思い描いているところです。そんな理想の地域像を描くとき、避けて通れないのが、地域の過疎化や高齢化です。地域の方との炉辺談話の中で時々「昔はすごかった」というお話をききます。でも、本当に語りたいのは「未来はもっとすごくなるよ」という希望です。10年後20年後の茶内地区の未来を一緒に考え夢を語る架け橋としての役割をコミスクが担えたらと考えています。これを読んで「茶内の未来を語りたい!」と思った方はぜひコミスク委員になってみませんか。連絡お待ちしております。

コミスク最高!

10月行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	水	朝の読み聞かせ 視力再検査 校内研修 第2回学校運営協議会
2	木	公共施設見学(2年厚岸) 視力再検査 学習発表会会場設営
3	金	湿原学習(4年) 児童委員会(臨時) 定時退勤日
4	土	週休日
5	日	週休日
6	月	学習発表会特別時間割開始 食の指導(3年) スクールカウンセラー来校日⑥(午前)
7	火	
8	水	朝の読み聞かせ 消防署見学(3年) 縦割り班清掃 教育委員訪問
9	木	
10	金	児童委員会⑦ 定時退勤日
11	土	週休日
12	日	週休日
13	月	祝日 スポーツの日
14	火	校内作品展示(～18日まで)
15	水	朝の読み聞かせ 職員会議
16	木	学習発表会(児童公開)
17	金	学習発表会前日準備 定時退勤日
18	土	茶内小学校学習発表会 ～茶内アートコレクション2025～
19	日	週休日
20	月	週休日
21	火	
22	水	みんなの広場⑥ 縦割り班清掃 校内研修
23	木	縦割り班遊び(計画)
24	金	漢字検定① 定時退勤日
25	土	週休日
26	日	振替休業(10月18日分)
27	月	
28	火	湿原学習(5年) 英検ESG(6年) 浜中町総合文化祭作品展示(～11月3日まで)
29	水	朝の読み聞かせ 縦割り班遊び(1・4班)
30	木	縦割り班遊び(2・5班)
31	金	縦割り班遊び(3・6班) 定時退勤日

校内作品展示

宿泊研修（ネイパル厚岸）に行ってきました。

9月4日（木）～5日（金）の2日間で今年度の宿泊研修を実施し、5・6年生がネイパル厚岸に行ってきました。「一心同体」のスローガンのもと、一生に1度の思い出を全員でつくってきました。

1日目は、水鳥観察館での「カヌー体験」から始まり、厚岸の街中を「ハザードマップラリー」で散策、「野外炊飯」でカレーライスを作り、「キャンプファイヤー」では、火の精霊の前でフォークダンス…とアクティビティ全快でした。

2日目は、「バックタグ・空き缶ランタン作り」室内での創作活動を行いました。子どもたちの偉かったところは、「この2日間は学習である」ということを意識して活動できていたことです。楽しむところは楽しみつつも、「全員の絆を深める」ためにどうすべきか（時間を守る、人（相手）を思いやるなど）を意識した言動が随所に見られました。たった2日間の活動でしたが、大きく成長したことと思います。この成果をぜひ今後の学校生活で、下級生に還元してほしいと願っています。

※ネイパルの「部屋点検」は厳しくて有名なのですが、男子・女子部屋共に「やり直し0」

でした！職員さんの記憶ではここ数年で0だった学校はないそうで、子供たちの意識の高さを感じた！コマでした。「あっぱれ」です！！



出発式



カヌー体験



ハザードマップラリー



野外炊飯



キャンプファイヤー



創作活動



今月の「みんなの広場」では…

9月24日（水）に「みんなの広場」があり、児童会事務局と図書委員会から発表がありました。

児童会事務局からは、「学習発表会～茶内アートコレクション2025～」のスローガン「**団結し、成長した姿を見せつけろ！みんなが主役になってやりきる茶内アートコレクション！**」について発表がありました。



図書委員会からは、「すきなシリーズランキング」や「おすすめの本の紹介」などの企画を通して、本の貸し出しについて呼びかけをしました。どちらの委員会も、聞く人のことを意識（相手意識）した工夫が見られ、とてもよい発表でした。

「防災」の9月でした。



9月1日（月）に、「シェイクアウト訓練」を実施しました。「シェイクアウト」とは、

2008年に米国で始まった、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練で、道では、2012年から実施しています。今回は2日後、9月3日（水）の中休みに予告なしで再度避難訓練を行いました。休み時間、教室以外の場所で、また、担任の先生がいない状態において、子供たちは自分の身を自分で守るために適切な行動を取ることができるか!?を想定した訓練で、実はこちらが本番でした。

こちらの心配をよそに、子供たちは、地震のサイレンの直後、近くにいる高学年を中心に声を掛け合いながら身を守る行動をし、放送の指示に従って避難場所まで避難することができました。「自分の命は自分で守る」意識は、子供たちに着実に芽生え、結実している様子でした。



全国学力・学習状況調査について

4月に実施しました全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。（成果・課題）

【国語】

◎書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりや段落相互の関係に注意して**文章の構成を考える力**がついている。
◎文章と図表などを結び付け、**必要な情報を見つける力**がついてきている。

▼話し手の考えと比較しながら、**自分の考えをまとめる力**に課題がある。

▼学年別漢字配当表に示されている**漢字を文の中で正しく使うこと**に課題がある。

【算数】

◎示された資料から**必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算する力**がついている。

▼分数のたし算、図形の作図、角の大きさ、比例、割合、はかりの読み方など**基礎基本の定着**に課題がある。

【理科】

◎予想や仮説を確かめるための**正しい実験方法を発想し、表現する力**がついている。

▼温度によって水の状態が変化するという知識を基に、水の蒸発や結露について**概念的に理解すること**に課題がある。

※全教科で無回答率がほぼ0%でした。すごい！

【質問紙調査】

◎「**将来の夢や目標を持っている**」「**学校に行くのは楽しい**」「**友達関係に満足している**」「**学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている**」などの割合が100%で全国平均を大きく上回っている。

▼**家庭での学習時間**が本校の目標値である**1時間を下回っている児童が約半数程度**いる。

【今後に向けて】

特に「**基礎基本の定着**」に向けて以下の取組を進めます！

- ・国語、算数を中心に、ICT機器も活用しながら、どの子ども「わかる」が実感できる授業にこだわります。
- ・「家庭学習週間」の設定など、家庭と連携しながら家庭での学習習慣づくりを推進します。

☆12月に浜中町一斉学力テストが全学年で実施されます。当該学年の学習内容の定着を目指し、復習に取り組みます。